

男女が共同で子育てを これからの男女の生き方講座

男 女の生き方を考える「高校生と学ぶ！これからの男女の生き方講座」が、2月25日虻田高校で開催されました。

教育委員会の男女共同啓発事業として企画し、同高1、2年生や一般町民合わせて112人が受講しました。

白老町の中谷通恵NPO法人お助けネット代表が「男女で創る家庭・子育て～高校生の今、できること・すべきこと～」と題して講演。

中谷代表は、現代社会を生きるうえで「人間好きな子に育てる」ことが大切であり、そのためには「男女共同参画で子育てすること」「子どもの発達段階にあった関わりをすること」が必要であることを説明しました。



虻高で開催された「これからの男女の生き方講座」

2月26日虻田小学校

6年生(55人)による子ども議会が、洞爺湖町議会議事



議場で意見発表を聞く虻小児童たち

堂で行われ、副町長や教育長らを前にして、洞爺湖町のまちづくりについて意見発表を行いました。

当日は、八つのグループに分かれ、2グループごとに「防災についての改善」「洞爺湖町の教育・子育ての改善」「洞爺湖町の施設の改善」「洞爺湖町の観光の改善」の四つのテーマで、自分たちでまとめた課題や改善策を発表しました。

観光では、観光客や地元の人にも楽しめるミニ水族館の建設や地元野菜を使ったアイスの販売など様々なアイデアが出されました。

自分たちのまちを考える 虻小児童子ども議会で意見発表

まちのわだい



読み聞かせを楽しむ児童たち

3月9日
図書まつり
(教育委員会主催)
が、洞爺総合センター図書室で15人

の児童らが参加して開かれました。

最初に、たんぼぼの会のみなさんが、「しっぽのつり」「月のみはりばん」「たまごから生まれた女の子」「コッケモーモー」の4冊の絵本の読み聞かせを行いました。引き続き白、青、赤、緑の紐を両手、両足に結び、コールされた色を振るというポンポン体操というゲームを行い、大いに盛り上がりました。

その後青年研修室に会場を移して「おまえうまそうだな」のDVD上映会を行い、アニメを楽しみました。

図書まつり開催

読み聞かせ、ゲームで盛り上がる

日頃の活動の成果を発表

創立50周年記念ふれ合う心の文化広場

第28回洞爺湖町ふれ合う心の文化広場(洞爺湖町文化団体協議会主催)が、3月10日洞爺湖文化センターで、同団体の創立50周年記念として開かれました。町内の他、登別、伊達、壮瞥など周辺市町を含め29団体が参加し、歌、踊り、楽器演奏などで、観客らを大いに沸かせました。

オープニングは、清水友愛の里「風雅」の琴演奏。引き続き、アフリカ太鼓、太極拳の演武、民謡など多彩な出し物が披露されました。最後を飾って今年も洞爺湖小唄音頭保存会による洞爺湖音頭が披露され、会場を大いに盛り上げました。



オープニングを飾った清水友愛の里「風雅」の皆さん